

老年看護方法論

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 相馬 一二三 准教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	2	区分・時間数	講義 22.5 時間
期 間	後期		
単 位 数	2 単位		

・学習方針（講義概要等）

高齢者の健康障害は、生活習慣を反映した個別性があることを学ぶ。また、健康障害の要因をアセスメントし、高齢者の QOL の向上に向けた看護を学ぶ。さらには、根拠をもち看護実践ができることを重視する。高齢者のヒストリー聴取の技術、高齢者のバイタルサイン測定の特徴、尿失禁のある患者の看護、脳血管障害のある患者の看護（麻痺・嚥下障害のある人の看護）および認知症のある人の看護を学ぶ。

・教育成果（アウトカム）

老年期に生じやすい健康障害を学びアセスメントができることにより、判断能力・問題解決能力を養うことができる。また、学生は高齢者の疑似体験を行うことで、加齢とは何かをイメージがしやすく、高齢者を尊重する態度を身につけることができる。さらに、高齢者は、生活背景や価値観など個人差が大きい。そのため、個々の生活に視点を置いた介護予防のあり方やセルフケアの支援、また、高齢者の持てる力を引き出す援助や最後までその人らしく生きる援助方法を習得し、高齢者の尊厳と QOL を支える看護実践能力を習得できる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：1.2.3.4.5.7.8.

・到達目標（SBO）

1. 高齢者の身体的な特徴を理解し、ヒストリー聴取の技法を習得できる
2. 高齢者の身体的な特徴とバイタルサイン測定の関連性を説明できる
3. 多様な健康問題や多様なニーズを明確化し、対象の看護過程の展開ができる
4. 高齢者に特徴的な健康障害と生活上のリスク（転倒・嚥下障害・認知機能の低下など）を予防する看護を説明できる
5. 回復期・慢性期にある人の回復過程のアセスメントし、状況に応じた看護を説明できる
6. 継続看護の必要性和チームアプローチの必要性を説明できる
7. 疾患をもちながら生活する高齢者の心理とセルフケア支援の方法を理解できる
8. 高齢者の尊厳と QOL を支える看護について考察できる
9. 終末期の看護のあり方を述べるができる

・授業日程

(矢) 東 2-B 講義室、 (矢) マルチ 2-A 実習室、 (矢) マルチ 2-B 実習室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
9/18	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>ヒストリー聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> ・援助の対象となる高齢者を身体的状況、生活の送り方、地域性などを理解できる ・疑似体験により高齢者の身体的特徴（難聴・白内障・認知機能の低下など）を加味したコミュニケーションの方法が理解できる （観察者・疑似体験者・実習生を役割分担する） ・高齢者を尊重する態度ができる
9/25	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>加齢に伴う身体的・生理的变化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のバイタルサイン測定と心血管系・呼吸器系の特徴を関連づけて理解できる ・高齢者の心血管系・呼吸器系・消化器系の観察のポイントが記述できる（肺炎・COPDなどを例に挙げる）
10/17	水	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>加齢に伴う身体的・生理的变化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感覚器系・骨・筋・運動器系の特徴と観察のポイントが記述できる（ロコモティブシンドロームなど）
10/23	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>加齢に伴う心理・社会機能の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結晶性能力・流動性能力の違いを説明できる ・高齢者の就労・社会参加の目的と生活のあり方を理解できる

10/24	水	2	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>高齢者の健康の概念と理論を用いた看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 血糖コントロール不良な患者への行動変容・セルフケアの看護が理解できる ・ 慢性疾患を抱えている人の支援の基盤となる理論・概念について理解できる ・ リハビリを前向きに取り組むことのできない患者への支援方法が説明できる
10/30	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>廃用症候群と介護予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃用症候群の要因をアセスメントできる (ICF モデルの活用) ・ 要介護高齢者・家族の看護が理解できる ・ 介護予防につながる生活の仕方 (生きがい) を述べるができる ・ 関節可動域訓練の必要性が理解できる
11/6	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>脳血管障害のある人の看護過程の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事例を基にアセスメントできる ・ 看護上の問題点と援助内容を列挙できる
11/13	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>摂食・嚥下障害のある患者の看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嚥下の評価方法を理解できる ・ アイスマッサージの方法を理解できる ・ 嚥下体操のポイントを説明できる
11/20	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>麻痺のある患者の援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臥床している患者の観察のポイントが理解できる ・ 合併症 (褥瘡・誤嚥性肺炎など) を予防する援助を列挙できる ・ ADL 拡大に向けた援助を説明できる ・ チームアプローチの必要性を理解できる

11/27	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>大腿骨頸部骨折のある患者の看護過程の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の骨折の背景が理解できる ・ 事例を基にアセスメントできる
12/4	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>大腿骨頸部骨折の術後の看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 術後の観察ポイントを列挙できる ・ 合併症（せん妄など）の発生要因と発生予防について説明できる
12/10	月	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>薬物療法を行っている心不全のある高齢者の看護過程の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 心不全の病態と特徴を説明できる ・ 心不全のアセスメントができる ・ 心不全のある高齢者の看護と評価の視点を列挙できる
12/13	木	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>認知症・うつ病を予防する看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症・うつ病の要因を理解できる ・ 予防するための日常生活の在り方、余暇時間の活用方法を説明できる
12/17	月	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>認知症患者の看護の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中核症状と BPSD の関連性を理解できる ・ 認知症のある人の看護について説明できる
12/20	木	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>高齢者と QOL</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の尊厳と QOL を支える看護について説明できる ・ 最後まで「その人らしく生きる」あり方とグリーフケアについて考察できる

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 老年看護学(2)高齢者看護の実践 第4版	堀内ふき他	メディカ出版	2016
推	看護に活かすカウンセリングⅠ コミュニケーションスキル・対象の生き 方を尊重した健康支援のための アプローチ	伊藤まゆみ	ナカニシヤ出版	2014
推	死を前にした人にあなたは何か できますか？	小澤武俊	医学書院	2017

・成績評価方法

定期試験 70%、レポート 20%、参加態度 10%により、総合的に評価する。

・特記事項・その他

【事前学修内容及び事前学修時間】

シラバスに記載されている次回の授業内容および到達目標を確認し、教科書・レジメ等を用いて事前学修（予習または復習）を行うこと。全ての授業に該当するものであり、各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・授業の最後（15 分前）に行う確認問題は、その都度、回答・解説する（数回実施する）。
- ・提出されたレポートは、採点后コメントを付して返却する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師（別表 3）：専門分野Ⅱ 老年看護学

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（VPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影